

白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046
山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内
TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966



http://www.y-shiraishi.net/
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!

2022年5月1日号 Vol. 106

モッコウバラ



みんなでほたるまつりに行こう!! ~ほたる観賞Week!~ 白石地区自治会連合会が「白石カフェ」を開設します!!

日時：5月28日(土) 18:00~21:00
場所：C・S赤れんが前広場特設会場
販売品目：生ビール、焼き鳥、フランクフルト、
ソフトドリンク等(変更になる場合があります)
お茶席併設(抹茶 お菓子付)



白石カフェ
(赤れんが前広場)



白石地区地域づくり協議会では、
憩いの場として、無料休憩所を開設します。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の
観点から席数は例年より縮小します。

毎月19日は「食育の日」

災害時の食の備えできていますか?

災害が起きる前に備蓄食料について
一緒に考えてみましょう

災害時のクッキングの紹介もありますよ!



日時：①5月19日(木) 9:00~17:00
②5月20日(金) 9:00~15:00

場所：白石地域交流センター入口 ロビー

内容：災害時に備えるための栄養バランスのいい備蓄
食品方法の展示と調理法、防災グッズと非常食の展示
☆当日はレシピ配布とIベジライフの配布

食推だよりその43

健康食のおススメ
~減塩推進事業~

鶏ミンチで
ヘルシーに



レンジで簡単! キャベツしゅうまい

【材料】	(2人分)
鶏ミンチ	200g
玉ねぎ(粗みじん切り)	1/4個
片栗粉	大さじ1/2
キャベツ(せん切り)	100g
酒	小さじ1
ごま油	小さじ1
A 塩	小さじ1/4
こしょう	少々
しょうが(チューブ)	1cm

☆栄養(1人分)
エネルギー221kcal 塩分0.7g

【作り方】

- ①キャベツを耐熱皿に入れ、ラップをしてレンジで1分加熱する。粗熱がとれたら軽く水気を絞り、バットに広げる。
- ②玉ねぎをボウルに入れ、片栗粉をまぶす。
- ③②に鶏ミンチとAを入れてよく混ぜる。1口大(10~12個)に丸めて①のキャベツを全体につける。
- ④耐熱皿に③を並べ、ふんわりとラップをかけてレンジで4分加熱する。

※お好みでポン酢やからしをつけてもOK!

3/19(土) SL「やまぐち」号 おもてなしイベントを開催しました

2022年度SL「やまぐち」号の運行がスタートしました。初日の3月19日には、たくさんのご家族にご参加頂いて、山口駅のホームで手振りイベントが行われました。笑顔いっぱいのお見送りに、乗客の皆さんの笑顔を受けて、SLは力強く出発していきました。

ご参加くださった皆様、ありがとうございます。今後もイベントの開催を広報誌でお知らせしていきます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



手を振って
お見送り

SL「やまぐち」号運行カレンダー

5月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※○は運行日。

5/8日 「おもてなし作戦日」
11時12分山口駅出発時に
横断幕と手振りのおもてなしをします
(ご参加いただける方は
各自で安全確保をお願いします)

第14回 北堂帰邸

岩国出張を終え山口へと戻った晋作は、10月30日、父・小忠太に手紙を書いています。

「御母さま御帰邸につき一筆^{しっか}膝下に呈し奉り候。寒気日増しに厳しくござ候ところ、先ず以って御堅勝御起居なさるべく恐喜し奉り候。こことも私事日々出勤仕り候間、貴慮安く思召され候よう頼み奉り候。先日、岩国行相済ませ候後は、番入り仕り勤方、ことさら繁多に相成り候。しかしながら私如き疎狂の者を今日の如く、両君御深愛を蒙り候ては、日用平常の苦心焦慮はもとより、山崩れ地砕け候ても、確乎として君側を離れずの心底にござ候間、この段御休意兼ねて願ひ奉り候。

一、この度、北堂君御帰邸につき、百合三郎并に林平御供致させ申し候。林平は、御無人に候わば、御留めおきなされ候ても苦しからず候。さようご承知遣わさるべく候。

一、百合三郎事、先日仰せ越され候ところ、これまで格別、稽古場勤功もこれなく候につき、選挙むつかしく、口外致しかね居り候。こことも御屋形守衛人数位なりととも、心配仕り居り候間、さよう御承知遣わさるべく候。御守衛稽古人数に相成り候えば、追々、御前詰め相なされ申し候。さ候えば、御上京御供も公然相成るべく候」

その頃、妻のマサ、妹のミツとともに山口に滞在していた母ミチは、萩の自宅へ戻ったようです。当時、岩国への

出張など多忙を極めていた晋作ですが、母との久しぶりの再会を、大変喜んだことでしょう。

文中にある「北堂」とは母親を意味します。萩に帰る際、ミチには、百合三郎と林平のふたりが同行したようです。

この百合三郎という人物ですが、後の南貞助^{みなみていすけ}のことで、小忠太の妹マサの息子です。文久2年(1862)、息子が晋作ひとりであることを不安に感じた小忠太が、高杉家の養子に迎えていました。彼は、慶応元年(1865)から同3年(1867)まで、英国に密留学をし帰国、明治4年(1871)には再び英国に留学。そこでライザという女性と国際結婚をしています。林平は高杉家の使用人です。

晋作の手紙には、百合三郎の将来について真剣に考えている様子がわかります。林平については「(家に)人手が無ければこのまま雇っても構わないだろう」といっています。

また、藩主・世子に対しては、「自分のような疎狂の者が、今日のように両君公の深愛を受けている。日頃からの苦心、焦慮はいうまでもなく、山が崩れても、大地が砕けても、確固として君側を離れることはない。心の底からそう思う」とあり、忠誠と感謝の思いをうかがうことができます。



萩往還天花坂口(山口市上天花町)

3/19

チャレンジ健康づくり講座を開催しました!!

令和3年度最後のチャレンジ健康づくりは、ウォーキングインストラクター馬田義子先生による講座でした。

ウォーキングのコツは正しい姿勢と、手を大きく振って足を大きく踏み出すこと。コツを教えて頂いてからいざ実践。全身を使っていることを実感し、終わる頃にはとても心地よい疲労感を味わうことができました。

これからもコツを意識してウォーキングをしてみようと思います。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。



本誌掲載のイベントは、状況により変更または中止になる場合があります。変更・中止の場合は、白石地区地域づくり協議会フェイスブックにてお知らせします。